

## 3章 公共交通の現況と利用状況

### 1 路線バス等乗合交通

#### (1) 全体

##### 1) 運行会社

市内の公共交通は、越後交通(株)が運行する路線バスや市街地循環バスのほか、高柳町地域と鶴川地区では、柏崎交通(株)が「高柳町地域内交通（黒姫こーたん号）」と「鶴川地域内交通」をそれぞれ運行しています。また、西山町地域では、本市が運行主体として「西山町地域自家用有償旅客運送（にしやま号）」を、米山地区では、同地区のコミュニティ振興協議会が運営主体として「米山地区乗合タクシー」を運行しています。

高速バスは、県内線として新潟方面に、県外線として東京方面及び京都・大阪方面に、越後交通(株)などが運行しています。

表 3-1 運行路線と運行事業者

	路線	運行事業者
市内路線バス		越後交通(株)
市街地循環バス	かざぐるま・ひまわり	越後交通(株)
地域内交通	高柳町地域内交通（黒姫こーたん号）	柏崎交通(株)
	鶴川地域内交通	柏崎交通(株)
	西山町地域自家用有償旅客運送（にしやま号）	柏崎市
	米山地区乗合タクシー	柏崎交通(株)
県内高速バス	柏崎駅前⇔新潟駅前	越後交通(株)
	上越⇔（柏崎）⇔新潟駅前	越後交通(株)、新潟交通(株)、頸城自動車(株)
	糸魚川⇔（柏崎）⇔新潟駅前	頸城自動車(株)
県外高速バス	上越⇔（柏崎）⇔東京	越後交通(株)、頸城自動車(株)、西武バス(株)
	三条・長岡⇔（柏崎）⇔京都・大阪	越後交通(株)、南海バス(株)
タクシー		柏崎交通(株)、(株)コスモ代行、大和タクシー(株)

## 2) 運行ルート



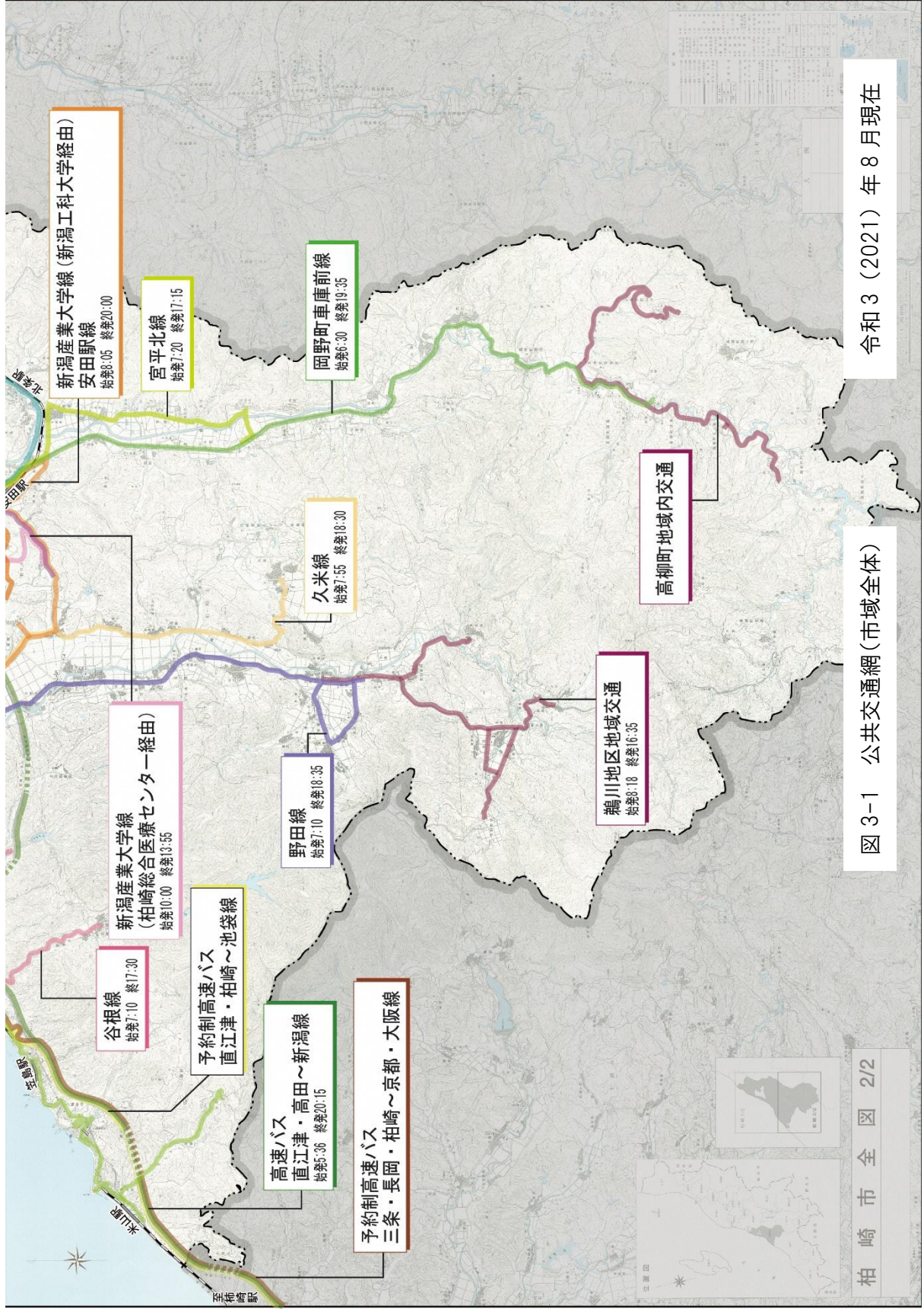
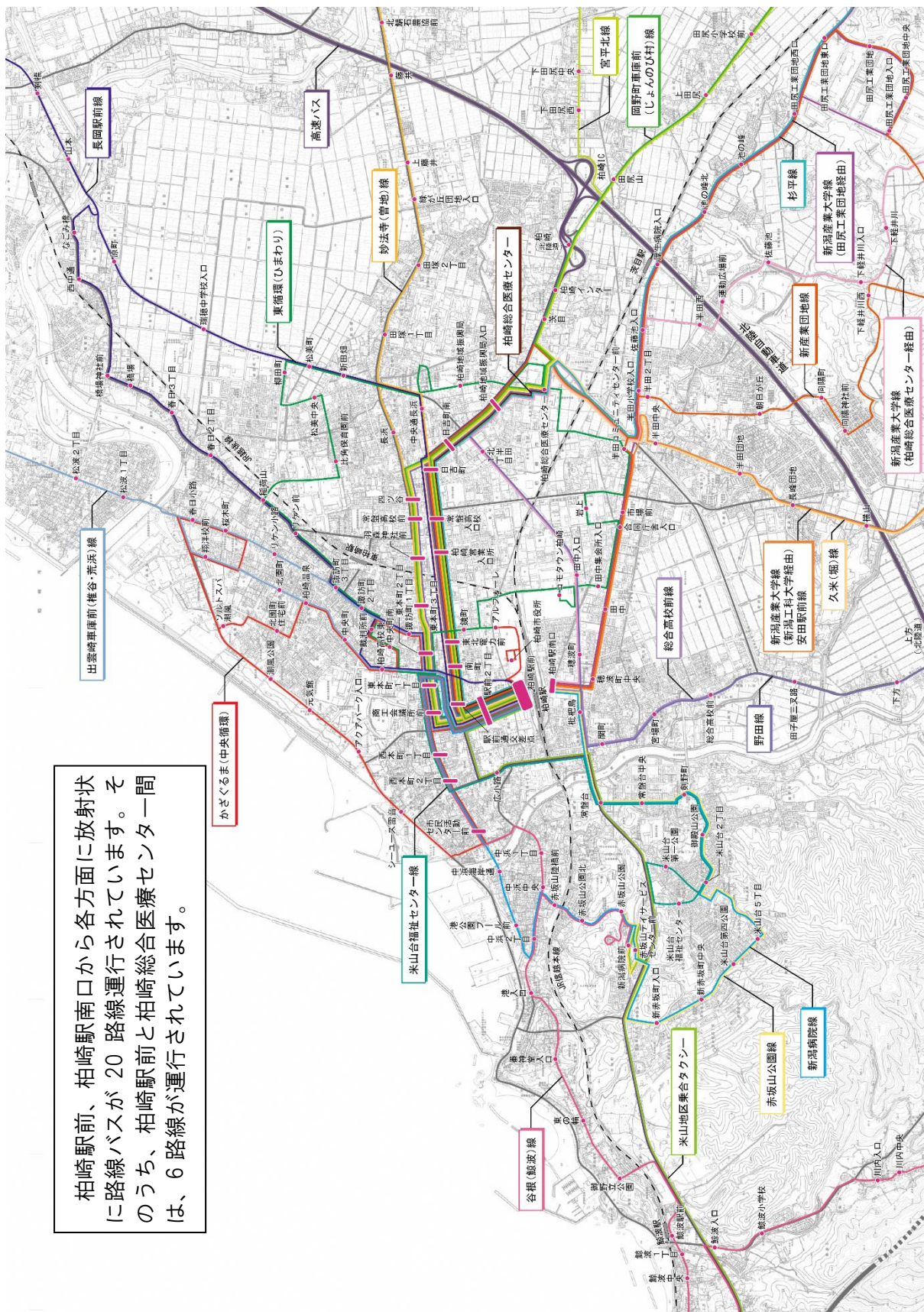


図 3-1 公共交通網(市域全体)

令和 3 (2021) 年 8 月現在



柏崎駅前、柏崎駅南口から各方面に放射状に路線バスが20路線運行されています。そのうち、柏崎駅前と柏崎総合医療センター間は、6路線が運行されています。

かざぐるま(中央循環線)

図 3-2 公共交通網 (市中心部)

### 3) 運行本数

市内で運行するバス路線の多くは、平成 27（2015）年と比べて減便されている状況です。また、県内高速バスの柏崎～新潟線の平日の運行本数は半減しています。

表 3-2 路線別運行本数の変化

路線	平日			休日		
	H27.4	R3.8	増減	H27.4	R3.8	増減
市街地循環バス(かざぐるま)	13	12	-1	13	10	-3
市街地循環バス(ひまわり)	11	11	0	8	8	0
長岡駅前線(西山経由)	15	14	-1	13	11	-2
長岡駅前線(曾地経由)	16	14	-2	14	13	-1
岡野町車庫前線	25	17	-8	20	14	-6
宮平北線	8	8	0	0	0	0
杉平線	9	6	-3	9	5	-4
妙法寺線	11	6	-5	11	5	-6
谷根線	20	12	-8	14	7	-7
出雲崎車庫前線	20	13	-7	13	10	-3
新産業団地線	3	2	-1	0	0	0
総合高校前線		1	1		0	0
新潟産業大学(夢の森公園)線	14	14	0	12	4	-8
新潟産業大学線(新潟工科大学経由) ・安田駅前線	23	23	0	9	9	0
新潟産業大学線 (柏崎総合医療センター経由)	7	4	-3	0	0	0
赤坂山公園線	8	8	0	8	8	0
新潟病院線	5	5	0	0	0	0
米山台福祉センター線	3	3	0	3	3	0
久米線	10	8	-2	8	6	-2
野田線	14	9	-5	7	7	0
市内運行バス 合計	235	190	-45	162	120	-42
県内高速バス(柏崎線)	12	6	-6	10	6	-4
県内高速バス(上越線)	24	22	-2	24	22	-2
県内高速バス 合計	36	28	-8	34	28	-6

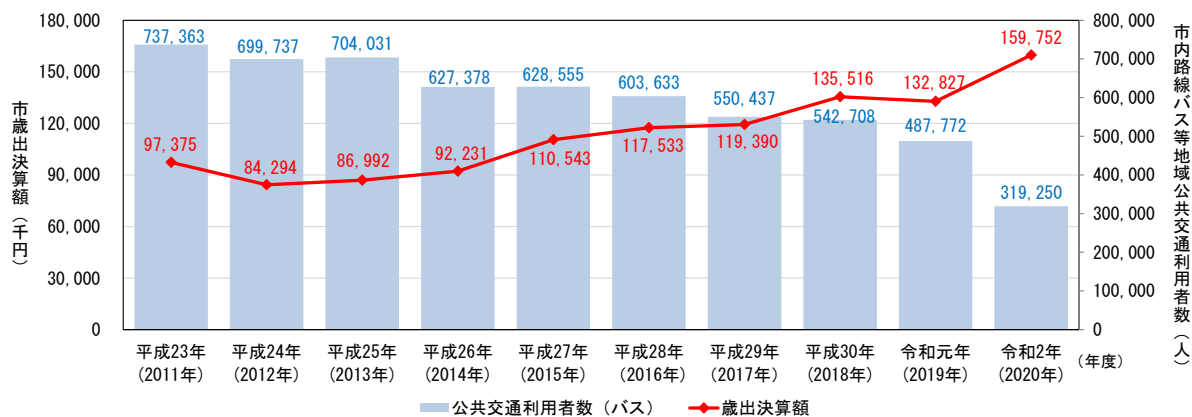
資料：柏崎市公共交通マップ、越後交通(株)

#### 4) 路線バス等の利用状況と市の歳出決算額

路線バス等の利用者数は年々減少しています。令和2（2020）年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、約32万人まで落ち込み、10年間で半減しています。

一方で、公共交通に係る市の歳出決算額は、運行単価の上昇や運行車両の更新などにより年々増加しており、令和2（2020）年度は約1.6億円であり、10年間で1.6倍に増えています。

表 3-3 路線バス等の利用者数と市歳出決算額



資料：柏崎市

## (2) 主要対象者の動向

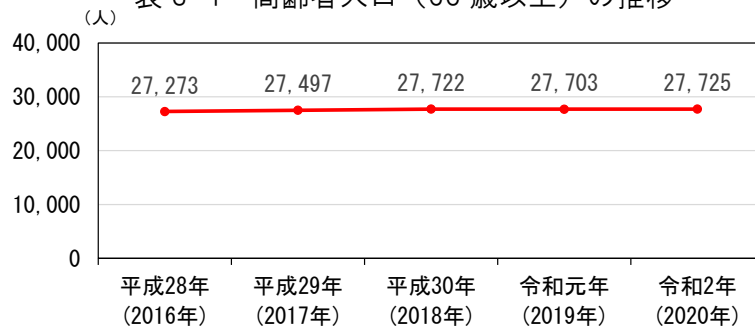
### 1) 高齢者

本市における高齢者（65歳以上）の人口は、ほぼ横ばいで推移しています。

高齢者が関わる交通事故件数は、全体数と同様に減少傾向にあります。高齢者が関連する交通事故の割合は、依然として高い状況となっています。高齢者の自動車運転に関しては、運転免許の自主返納も進んでいますが、80歳を過ぎても4割を超える方が運転を継続しています。（表3-7参照）

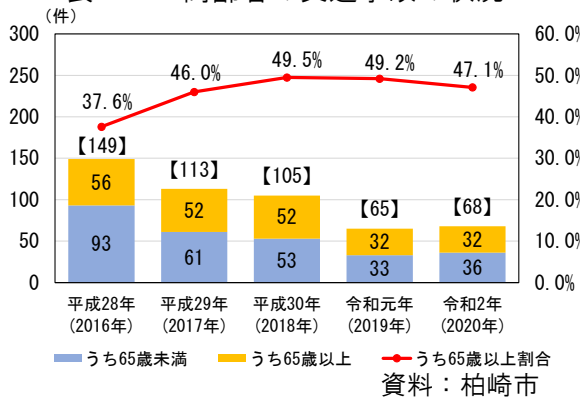
一方、路線バス等公共交通の利用について、月1回以上利用している方は、1割程度に留まっています。

表 3-4 高齢者人口（65歳以上）の推移



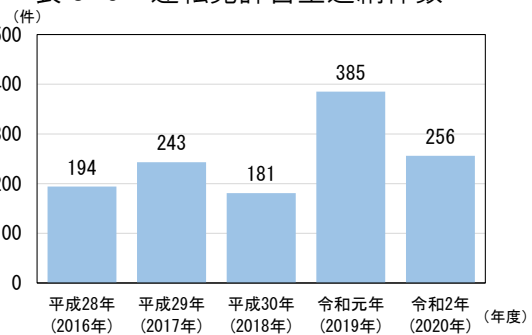
資料：住民基本台帳（各年12月現在）

表 3-5 高齢者の交通事故の状況



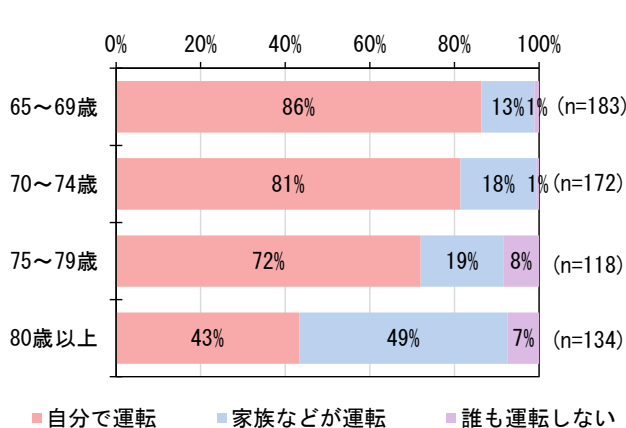
資料：柏崎市

表 3-6 運転免許自主返納件数



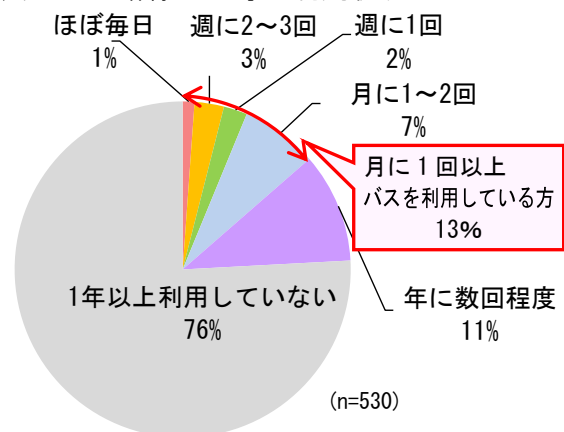
資料：柏崎市

表 3-7 年齢別自動車運転状況



資料：高齢者アンケート (R2)

表 3-8 路線バス等の利用状況



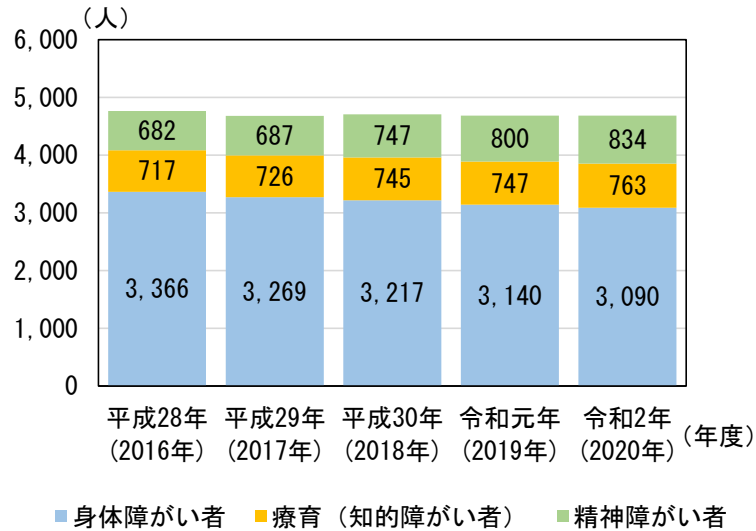
資料：高齢者アンケート (R2)

## 2) 障がい者

本市における障がい者手帳の所持者数は、ほぼ横ばいで推移しています。

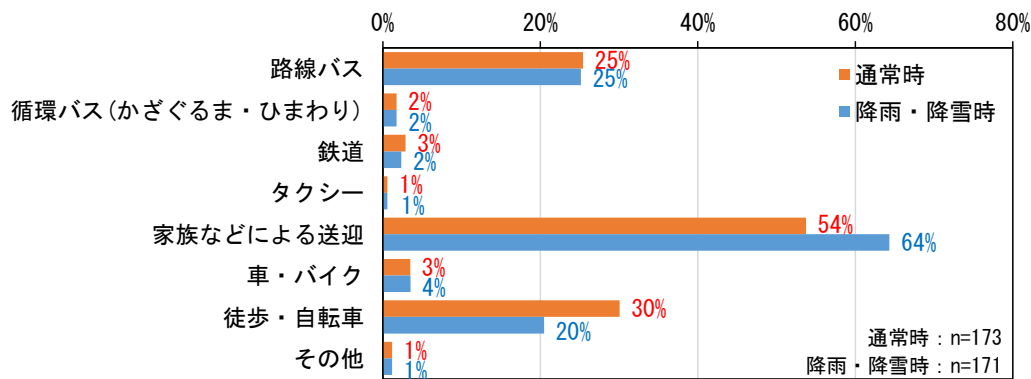
市内の特別支援学校や作業所に通学・通所している方を対象としたアンケート調査では、通学・通所時の移動手段として、約 3 割の方が路線バス等の公共交通を利用しています。

表 3-9 障がい者手帳所持者の推移



資料：柏崎市統計年鑑ほか

表 3-10 通学・通所時の移動手段（複数回答）



資料：障がい者アンケート(R2)

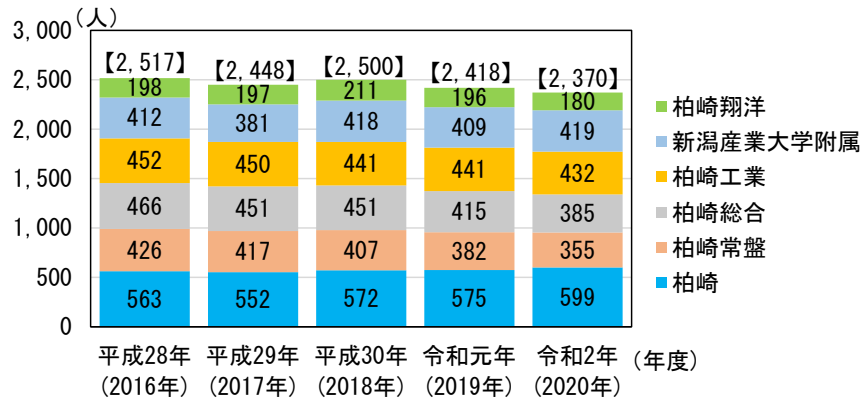


### 3) 高校生

柏崎市には高校（中等教育学校を含む）が6校あります。

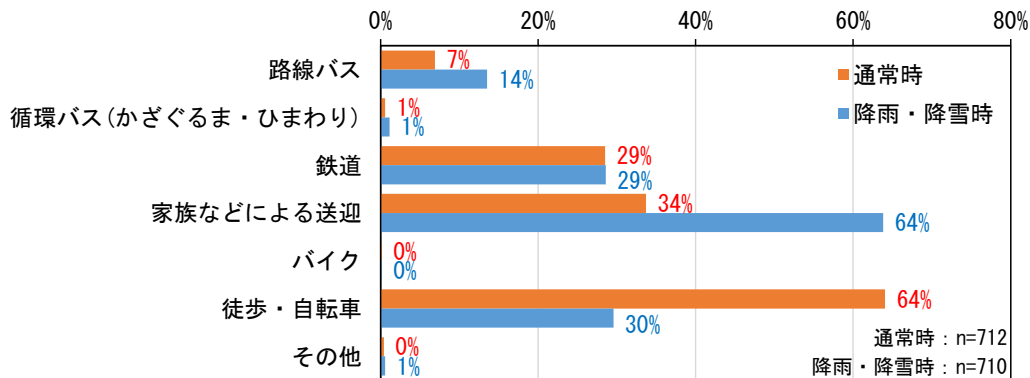
市内の高校に通う生徒を対象としたアンケート調査では、登校時の移動手段として、路線バス等を利用している生徒は、通常時で7%、降雨・降雪時では14%となっています。最も多い移動手段は通常時では「徒歩・自転車」、降雨・降雪時では「家族などによる送迎」となっています。

表 3-11 各高校における生徒数の推移



資料：柏崎市統計年鑑

表 3-12 登校時の移動手段（複数回答）



資料：高校生アンケート (R2)

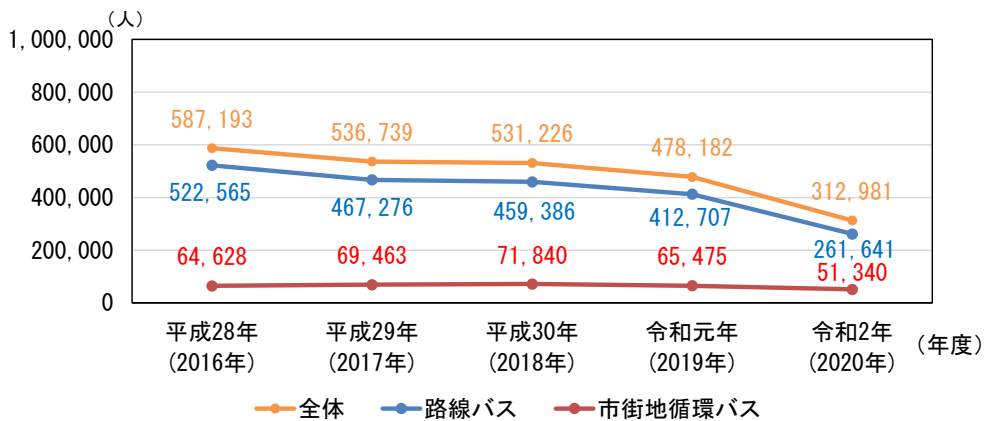
### (3) 路線バス

#### 1) 利用状況

路線バスの利用者数は、年々減少しています。また、令和2（2020）年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、外出控えが増えたことで、利用者数は更に減少しています。

市街地循環バスは、平成29（2017）年度から高齢者割引制度を試行実施したことで、近年は増加傾向にありましたが、こちらも新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2（2020）年度は大幅に減少しています。

表 3-13 路線バスの利用者数

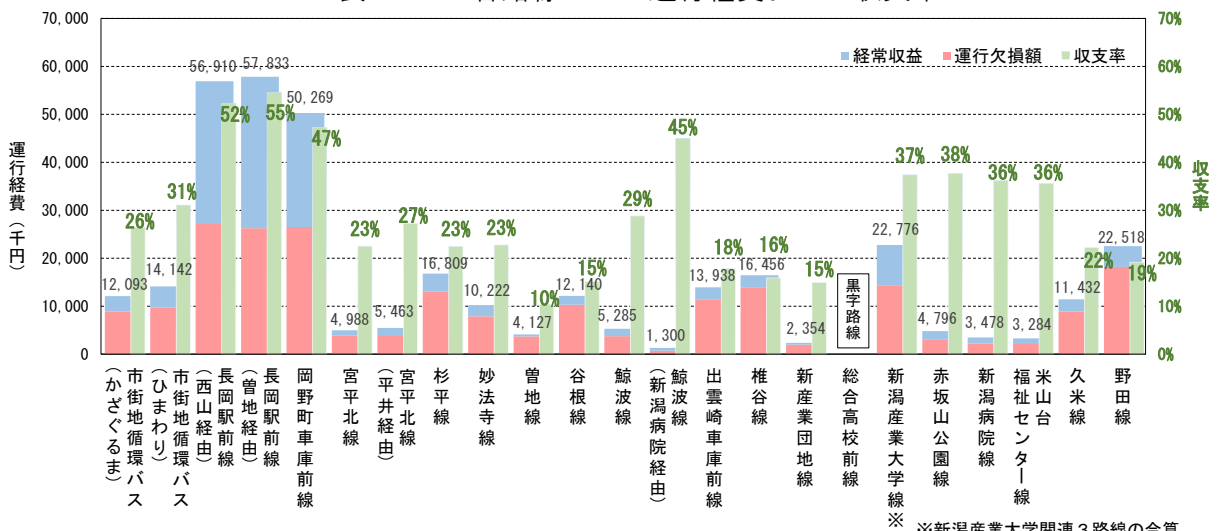


資料：柏崎市

#### 2) 収支率

収支率は、運行経費のうち、運賃収入等の収益が占める割合であり、各路線の収支状況の把握などのために使用する指標の一つです。各路線の収支率は10%台～50%台と、路線によって大きく差が生じています。

表 3-14 各路線バスの運行経費および収支率

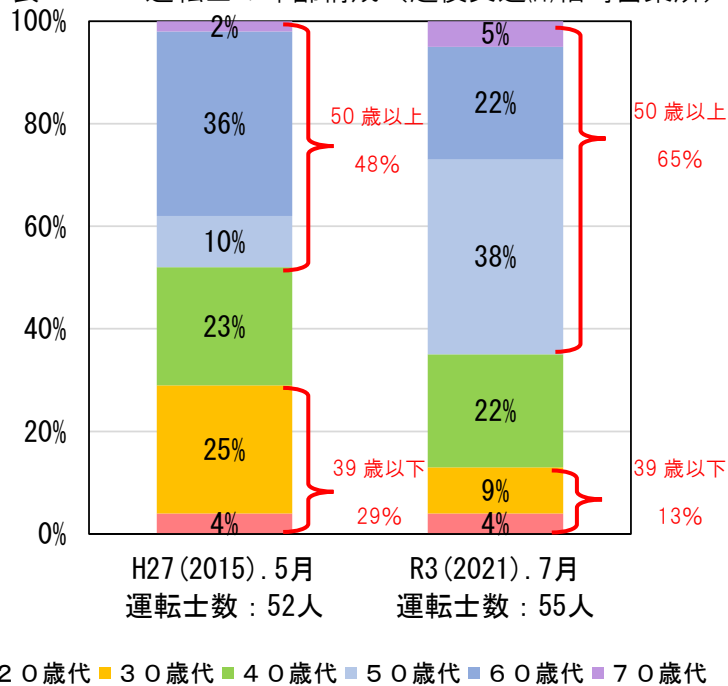


※新潟産業大学関連3路線の合算  
資料：柏崎市 (R2)

### 3) 路線バス運転士の状況

越後交通(株)柏崎営業所における運転士の人数(令和3(2021)年度)は、平成27(2015)年と比較して横ばいとなっていますが、年齢構成については、50歳以上の方が65%で、17%増加している一方で、39歳以下は13%で、16%減少していることから、高齢化が進んでいる状況といえます。

表 3-15 運転士の年齢構成(越後交通(株)柏崎営業所)



資料：越後交通(株)

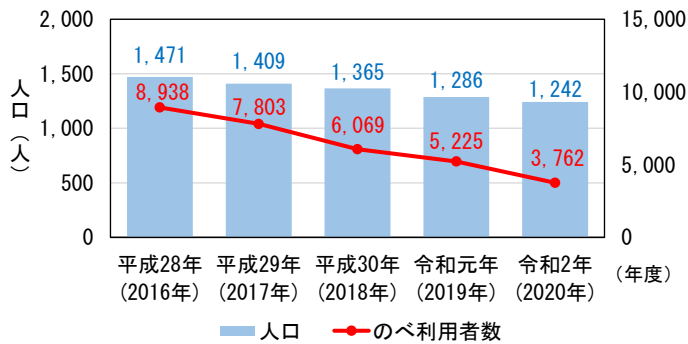
#### (4) 高柳町地域内交通（黒姫こーたん号）

高柳町地域を運行し、路線バス岡野町車庫前線に接続する地域内交通です。これまでは定時定路線の6路線が運行されていましたが、令和3（2021）年8月の再編により、デマンド型（予約制）ドアツードア方式に変更し、地域内の小学校のスクールバスとの統合も行いました。

##### 1) 利用状況

利用者数は年々減少しています。令和2（2020）年度の利用者数は3,762人であり、平成28（2016）年度と比較すると約6割減少しています。

表 3-16 高柳町地域内交通の利用者数と高柳町地域人口の推移



資料：柏崎市

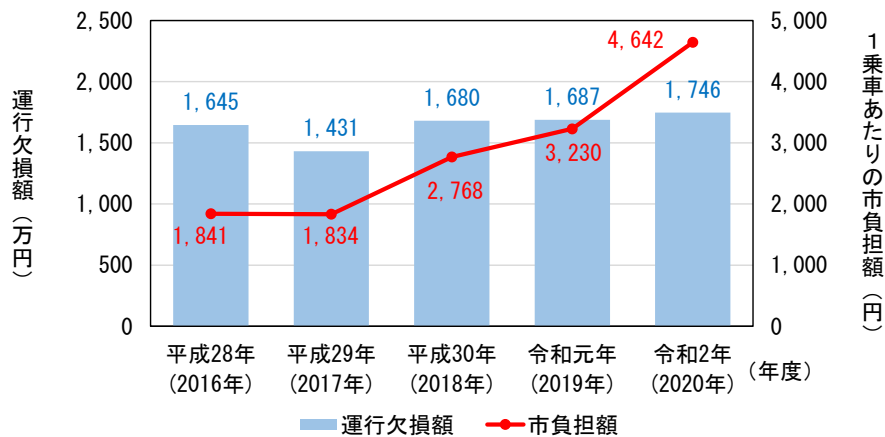
図 3-3 高柳町地域内交通の運行区域



##### 2) 運行経費

運行欠損額は、令和2（2020）年度まで増加傾向にありましたが、令和3（2021）年8月の再編により、運行経費の縮減が見込まれています。

表 3-17 高柳町地区の運行欠損額と1乗車当たりの市負担額



資料：柏崎市

## (5) 鶺川地域内交通

鶺川地区と野田地区を結び、路線バス野田線に接続している地域内交通です。デマンド型（予約制）運行で、予約の受付業務は、地元の野田コミュニティセンターが行っています。

### 1) 利用状況

利用者数は減少傾向にあります。令和2（2020）年度の利用者数は201人であり、平成28（2016）年度と比較すると約6割減少しています。

表 3-18 鶺川地域内交通の利用者数と鶺川地区人口の推移

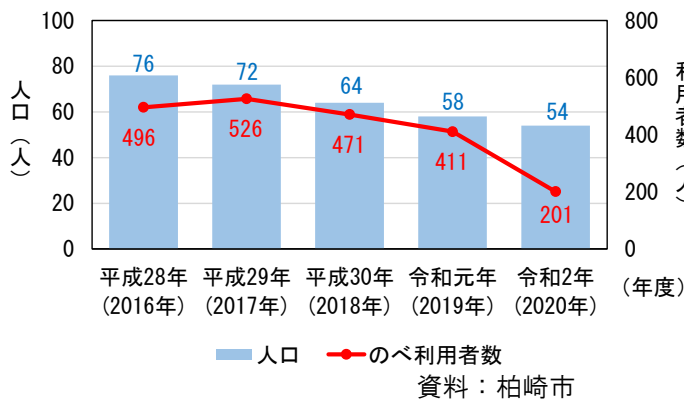


図 3-4 鶺川地区地域内交通の運行区域

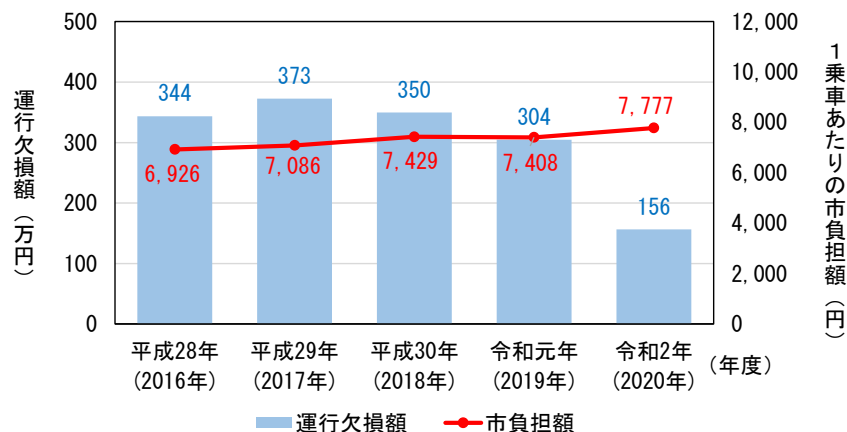


### 2) 運行経費

鶺川地域内交通は、予約がある時のみの運行であることから、利用者の減少に伴い、運行経費も抑えられ、運行欠損額は減少しています。

一方、1乗車当たりの市負担額は、高額で推移しています。

表 3-19 鶺川地区の運行欠損額と1乗車当たりの市負担額



## (6) 西山町地域自家用有償旅客運送（にしやま号）

西山町地域を運行し、路線バス長岡線や JR 越後線と接続している地域内交通です。現在（令和 3（2021）年 11 月時点）は、定時定路線の 3 路線を運行していますが、今後、デマンド型（予約制）ドアツードア方式への再編を予定しています。

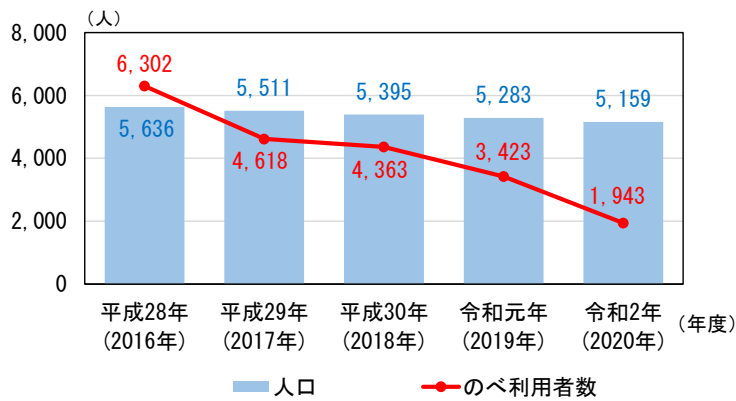
### 1) 利用状況

利用者は、年々減少しています。令和 2（2020）年度の利用者は、1,943 人で平成 28（2016）年度と比較すると約 7 割減少しています。

図 3-5 にしやま号の運行区域



表 3-20 にしやま号の利用者数と西山町地域人口の推移

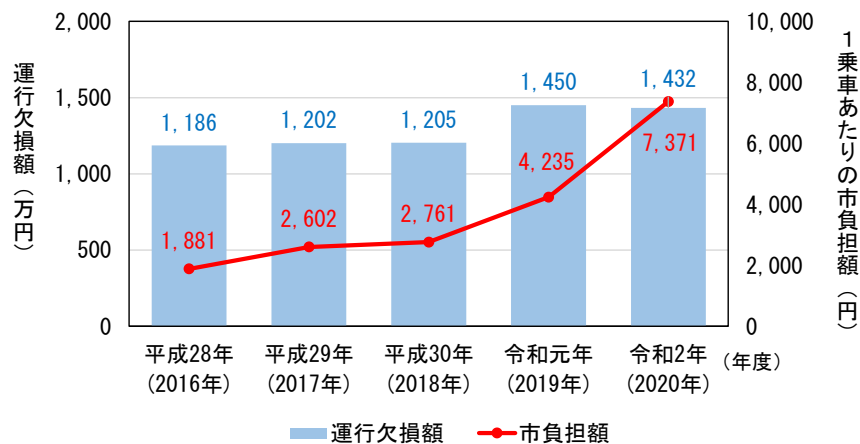


資料：柏崎市

### 2) 運行経費

運行欠損額及び 1 乗車当たりの市負担額は、いずれも増加が続いており、今後の再編により、歯止めをかける必要があります。

表 3-21 にしやま号の運行欠損額と 1 乗車当たりの市負担額



資料：柏崎市

## (7) 米山地区乗合タクシー

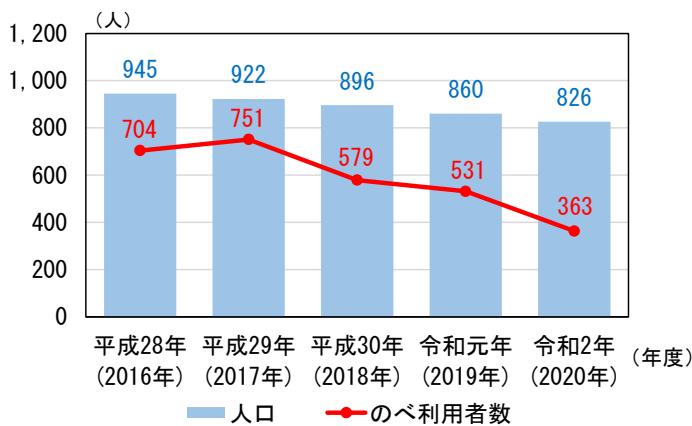
米山地区内と柏崎駅を結び運行しています。デマンド型（予約制）の運行であり、米山地区コミュニティ振興協議会が運営主体となっています。

運行に当たっては、地域が予約の受付を行い、運行経費の一部を負担するなど、生活交通を確保するために、地域が積極的に取組を行っています。

### 1) 利用状況

利用者数は年々減少しています。令和2（2020）年度の利用者数は、363人で平成28（2016）年度と比較すると約5割減少しています。

表 3-22 米山地区乗合タクシーの利用者数と米山地区人口の推移



資料：柏崎市

図 3-6 米山地区乗合タクシーの運行区域

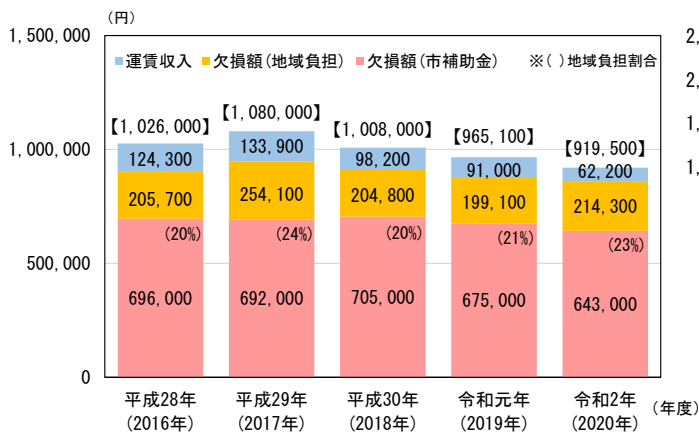


### 2) 運行経費

運行欠損額は、ほぼ横ばいで推移しています。

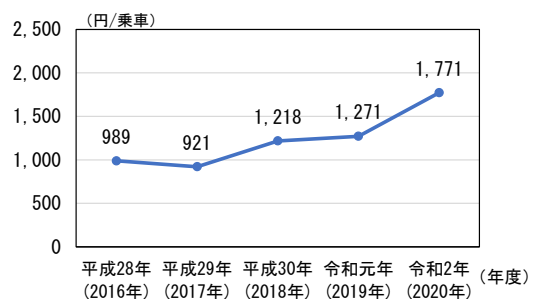
一方、1乗車当たりの市負担額は、増加傾向にあり、令和2（2020）年度は1,771円となっています。

表 3-23 米山地区乗合タクシーの運行欠損額



資料：柏崎市

表 3-24 1乗車当たりの市負担額



資料：柏崎市

## (8) 高速バス

### 1) 県内高速バス

「柏崎駅前」から「新潟駅前」までを結ぶ路線は6本(3往復)、「上越(直江津・高田)」から「新潟駅前」を結ぶ路線は22本(11往復)が運行されています。なお、いずれの路線も平成27(2015)年度と比較すると、運行本数は減少しています。

表 3-25 柏崎市内の県内高速バスの運行本数(平日)

	平成27(2015)年度	令和3(2021)年度
柏崎駅前⇔新潟駅前	6往復(12本)	3往復(6本)
上越(直江津・高田)⇔新潟駅前	12往復(24本)	11往復(22本)
合計	18往復(36本)	14往復(28本)

資料：柏崎市公共交通マップ(H27)、柏崎市公共交通ガイドブック(R3)

### 2) 県外高速バス

越後交通(株)などが共同運行する表3-26内の路線は、柏崎市市内での乗降が可能です。

表 3-26 柏崎市内の県外高速バスの運行本数(平日)

	平成27(2015)年度	令和3(2021)年度
上越⇔東京	3往復(6本)	3往復(6本)
三条・長岡⇔京都・大阪	1往復(2本)	1往復(2本)
合計	4往復(8本)	4往復(8本)

資料：柏崎市公共交通マップ(H27)、越後交通(R3)

## (9) タクシー

市内では、3社のタクシー事業者があり、事業者によって、バスや福祉タクシーの運行業務や、運転代行業務なども行っています。

表 3-27 市内のタクシー事業者一覧

	車両台数	備考
柏崎交通(株)	63台	・バス運行 ・福祉タクシー
(株)コスモ代行	11台	・運転代行
大和タクシー(株)	16台	・福祉タクシー ・運転代行

資料：事業者ヒアリング(R3年10月)



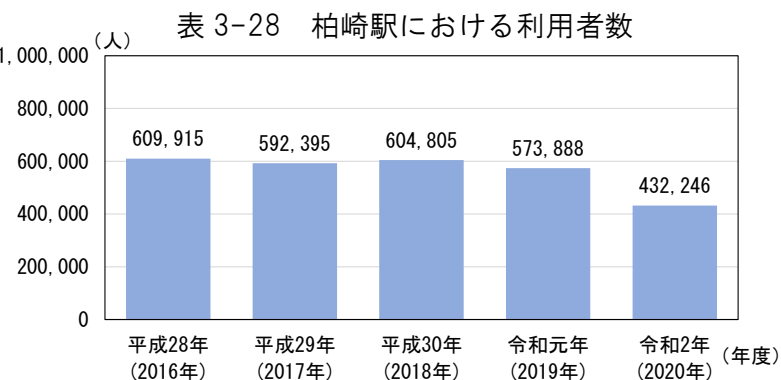
## 2 鉄道

### (1) 概要

本市には、2つのJR在来線（信越本線・越後線）が運行されています。鉄道駅は16か所あり、柏崎駅以外は全て無人駅となっています。

### (2) 柏崎駅の利用者数

本市における主要な駅である柏崎駅の利用者数は、減少傾向にあります。また令和2（2020）年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出控えの増加などにより、利用者数は大幅に落ち込んでいます。



資料：柏崎市

### (3) 運行本数

柏崎駅での運行便数は、上り、下り合わせて49本/日運行されており、そのうち、優等列車（特急・快速）の運行は16本/日です。

一方、越後線は、上り、下り合わせて18本/日が運行されており、優等列車（特急・快速）の運行はありません。

表 3-29 柏崎駅の行先別運行本数（平日）

信越本線				越後線			
長岡・新潟方面(下り)		直江津方面(上り)		吉田方面(下り)		柏崎方面(上り)	
行先	本数	行先	本数	行先	本数	行先	本数
特急しらゆき 新潟行	5 (5)	特急しらゆき 新井行	2 (2)	新潟行	2 (1)	柏崎止	9 (9)
全席指定快速 新潟行	1 (1)	特急しらゆき 上越妙高行	3 (3)	東三条行	1 (1)		
快速 新潟行	1 (2)	快速 新井行	1 (2)	吉田行	6 (7)		
快速 長岡行	2 (1)	快速 直江津行	1 (1)				
新潟行	1 (1)	快速 直江津行	1 (0)				
長岡行	14 (14)	妙高高原行	1 (1)				
柏崎止	0 (0)	直江津行	12 (12)				
		柏崎止	4 (4)				
計	24 (24)	計	25 (25)	計	9 (9)	計	9 (9)

※着色：新潟駅と直通の優等列車

※（ ）内は平成27（2015）年4月の運行本数

資料：JR 東日本



### 3 その他の交通

#### (1) スクールバス

柏崎市には、20 の小学校と 12 の中学校（中等教育学校を含む）があり、そのうち、スクールバスを運行している小・中学校は 16 校あります。

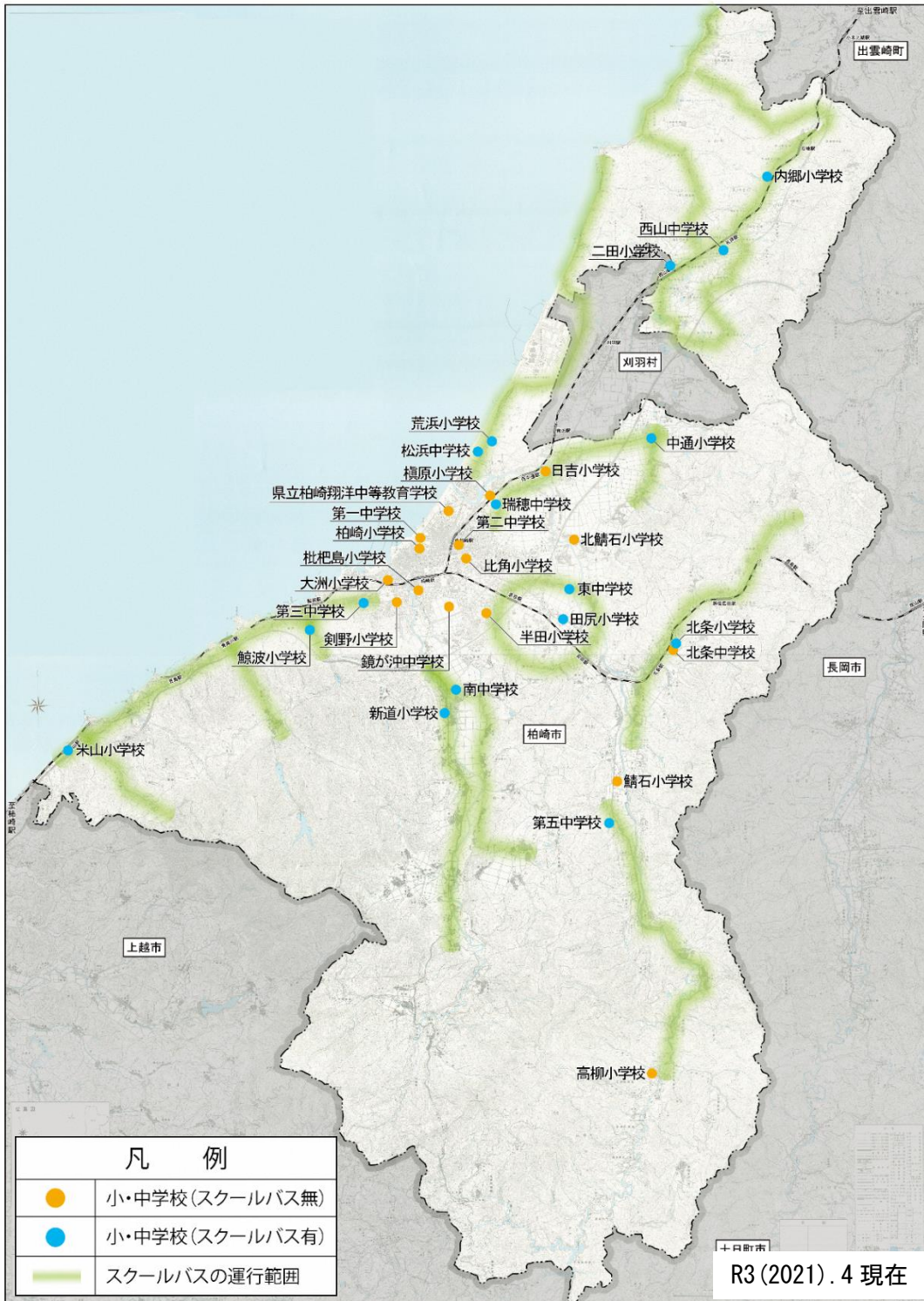


図 3-7 スクールバスを運行している小・中学校とその範囲

資料：柏崎市

## (2) 福祉有償運送

要支援・要介護認定を受けている方、身体障がい者手帳のある方などを対象に、福祉有償運送を行っている団体が、市内には4団体あります。

表 3-30 市内の福祉有償運送団体一覧

運行事業者	内容
NPO 法人柏刈助け合いちょこっと	通院介助、外出介助などの移動支援
NPO 法人北条人材バンク	通院介助、外出介助などの移動支援
社会福祉法人ロングラン	通院介助、移動支援、行動援護に必要な移送
NPO 法人じんの風	腎臓病患者に対する通院支援、 住み慣れた場所での人らしい生活を送るための生活支援

資料：柏崎市、柏崎市公共交通ガイドブック（R3）、内閣府 NPO ホームページ

## (3) 事業所による従業員の送迎バス

市内の一部の事業所では、従業員の通勤における送迎のためにバスを運行しています。